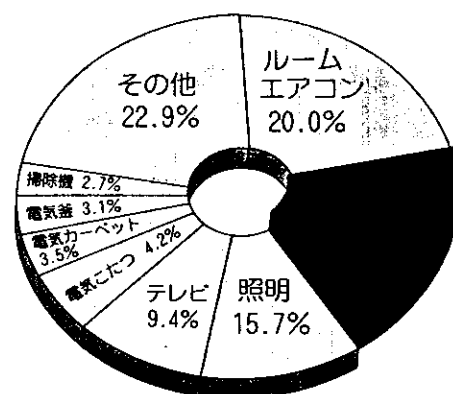
上手に節電するために

ご家庭でたくさん電気を使う冷蔵庫。こんなことにもご注意を。

冷やしすぎ

ドアの開けすぎ

1年間に家庭で
使う電力の内訳
（資源エネルギー庁平成6年推定実績）

うっかり半ドア

熱い食品やお茶を
冷まさず冷蔵

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな現象は
ありませんか

- ●電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●電源コードに深い傷や変形がある。
- ●焦げ臭いにおいがする。
- ●冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ●ピリピリと電気を感じる。
- ●その他の異常や故障がある。

▶

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。
費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

形　名	
購入店名	
	電話　（　　）
購入年月日	年　月　日

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社 日立製作所

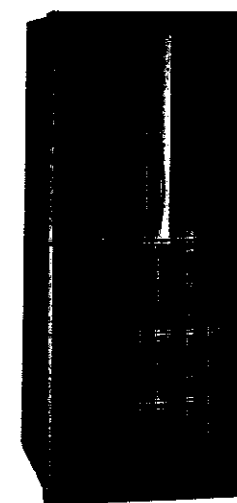
〒105 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111

Hitachi Printing R-S45MVP1Ⓐ
DR-268

HITACHI

取扱説明書

日立冷凍冷蔵庫

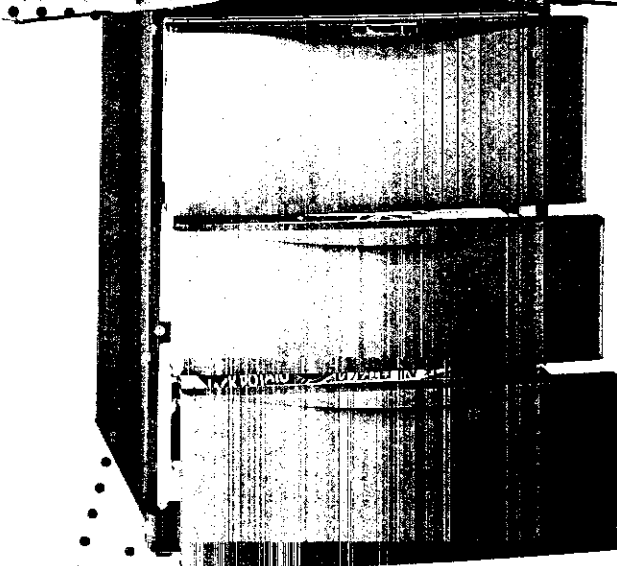
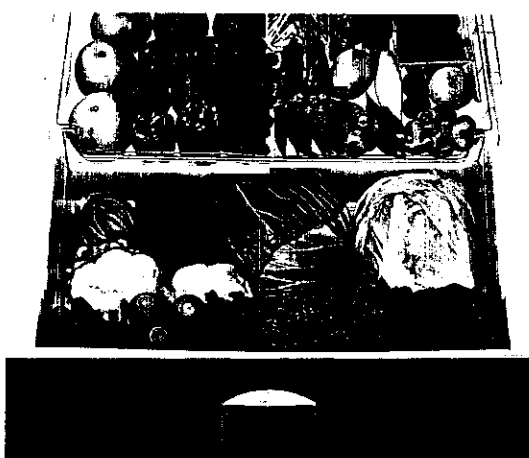
形名
R-S45MVP1形

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。
取扱説明書は保証書・ご相談窓口一覧表と共に大切に保存してください。

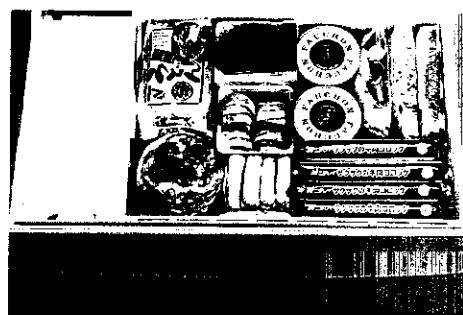
特長

冷蔵室

すみずみまで使えて、ぴったり収まる、おおいり冷蔵室。

野菜室

整理しやすく、取り出しやすい、おおいりまんなか野菜室。

冷凍室

たっぷり入って、きちんと整理。引き出すおおいりW(ダブル)フリーザー。

上段ケース

下段ケース

●製品は改良のため、写真と相違することがあります。

自動製氷

給水タンクに水を入れ、冷蔵室にセットするだけ。浄水&除菌で、おいしい氷をたっぷりストック。

☞19ページ

半ドアアラーム

ドアの閉め忘れを音でお知らせします。

☞13ページ

脱臭&除菌

マンガンチッドがイヤなにおいを分解。さらに銀イオン効果で、庫内の空気をクリーンに保ちます。

本機種は「'96特定フロン規制対応冷蔵庫」です。

冷蔵庫の冷媒および断熱材の発泡剤に使用されてきたCFC(特定フロン)はオゾン層の破壊を引き起こすとされ、1995年で生産が全廃されました。かわってオゾン層破壊への影響がないHFCや影響が少ないHCFCなどに切り替えられています。なお、今後とも地球環境によりよい物質の研究開発等に努力してまいります。

もくじ

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。

⚠警告と⚠注意の意味は次の通りです。

⚠警告	取扱いを誤った場合、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	取扱いを誤った場合、傷害または家屋・家具などの物的損害に結び付く可能性があるもの。

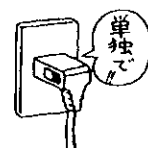
●本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

	「必ずしてほしい行為」を表わします。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
	必ずアース線を接続してください。
	「禁止」を表わします。
	分解しないでください。
	触れないでください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

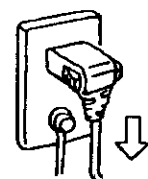
⚠警告

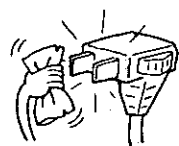
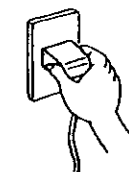
●定格15A以上のコンセントを単独で使用する
他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災の原因になります。

単独で使用する

●電源は100V専用コンセントを使用する
100V以外では、感電・発火の原因になります。

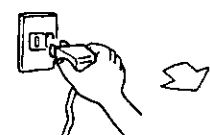
100V専用コンセントを使用する

●電源プラグは コードが下向きになるように差し込む
逆に差し込むと、コードに無理がかかり、感電・ショート・発火の原因になります。

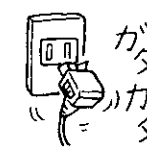
コードを下向きにする

●電源プラグの刃及び刃の取り付け面に ほこりが付着している場合は よくふき取る
ほこりで電気がショートしやすくなり、火災の原因になります。

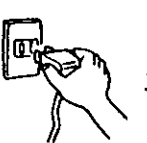
清潔にする

●お手入れの際は 電源プラグをコンセントから抜く また ぬれた手で抜き差ししない
感電することがあります。

電源プラグを抜く

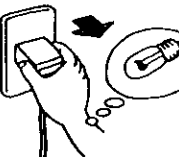
●電源プラグを抜くときは 電源コードを持たずに 先端の電源プラグを持って引き抜く
コードを持って抜くと感電・ショート・発火の原因になります。

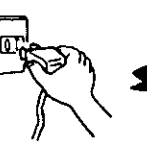
電源プラグを持つ

⚠警告

●電源コードや電源プラグが傷んでいたり コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止

●長時間ご使用にならないときは 電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。

電源プラグを抜く

●庫内灯を交換するときは 交換する前に電源プラグをコンセントから抜く
感電することがあります。

電源プラグを抜く

●異常時(こげ臭いなど)は 電源プラグを抜き 運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電や火災の原因になります。

電源プラグを抜く

●電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない
電源プラグが傷付き、過熱・火災の原因になります。

禁 止

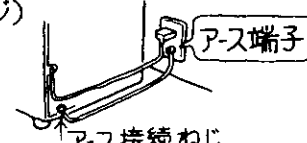
●電源コードを冷蔵庫の脚や家具などで踏まない
感電・火災の原因になります。

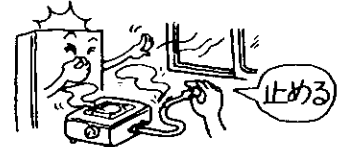
禁 止

●電源コードを傷付けたり 加工したり 無理に曲げたり 引張ったり ねじったり たばねたりしない
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止

●アースを確実に取り付ける
アースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。
(詳しくは☞9ページ)

アース線接続

●ガス漏れに気づいたら 冷蔵庫やコンセントに触れずに ガスの元栓を閉めて換気する
引火爆発し、火災ややけどの原因になります。

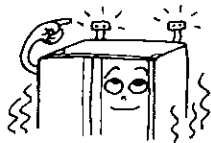
換気をする

●可燃性スプレーを近くで使わない
引火する危険があります。

禁 止

●引火しやすいものは入れない
爆発する危険があります。

禁 止

●地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする
震動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因になります。
(詳しくは☞9ページ)

転倒防止をする

安全上のご注意(つづき)

⚠警告

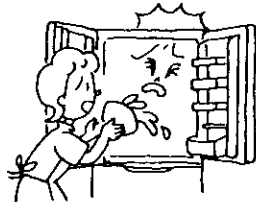
● 上に水を入れた容器を置かない
こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

禁止

● 上に重量物を置かない
ドアの開閉で落下し、けがをすることがあります。

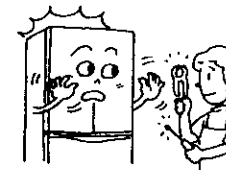
禁止

● 水をかけない
電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

禁止

● 冷蔵庫や冷凍庫を廃棄処分するときは ドアパッキングをはずす また 幼児が遊ぶ場所に放置しない
幼児が閉じ込められると危険です。

パッキングをはずす

● 分解・修理・改造は絶対にしない
感電・火災・けがなどの原因になります。分解・修理が必要なときは、販売店にご相談ください。

分解禁止

● ドアにぶらさがったり 引き出しドアに乗ったり よりかかったりしない
冷蔵庫が倒れたり、ドアがはずれたり、手をはさんだりしてけがをすることがあります。

禁止

● 医薬品や学術資料は入れない
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

禁止

● 湿気の多いところや 水がかかるところに据え付けない
絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。

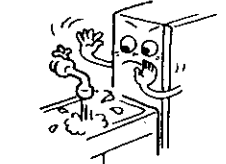
禁止

● 自動製氷機の機械部(貯氷コーナーの上部)に手を触れない
製氷皿が回転したとき、けがをすることがあります。

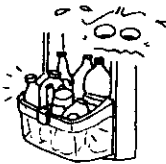
接触禁止

⚠注意

● ポケットに不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない
落下して、けがの原因になります。

禁止

● ジャンボダブルポケットにボトル類を無理に入れない
ドアの開閉でポケットがはずれ、けがの原因になります。

禁止

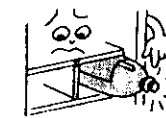
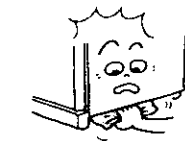
⚠注意

● 冷凍室内の食品や容器(特に金属製のもの)にはぬれた手で触れない
凍傷の原因になります。

接触禁止

● 食品を棚より前に出さない
食品を棚より前に出すと、ドアが閉まらなくなったり、ドアポケットに入れたビンなどを割り、けがの原因になります。

禁止

● 冷蔵庫の底面に手を入れない
冷蔵庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。

接触禁止

● 運搬するとき 扉開閉するとき 冷蔵室上側・下側のヒンジ部に手をかけない
指をはさんで、けがをすることがあります。

接触禁止

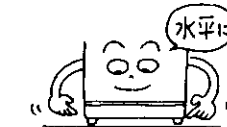
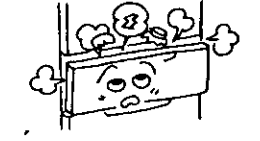
● 異臭がしたり変色した食品は食べない
腐敗により、病気の原因になることがあります。

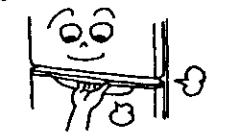
禁止

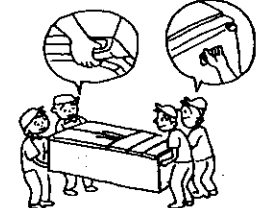
● 床が丈夫で水平なところに据え付ける
不安定な所に据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れ、けがの原因になります。
(詳しくは ☞8ページ)

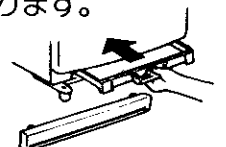
水平に据え付ける

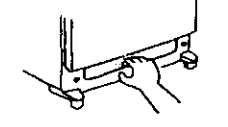
● 冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れ、けがの原因になります。

禁止

● 引き出し式ドアを閉めるときは 取っ手を持って閉める
ドアの上面や下面を持って閉めると、指をはさむなど、けがの原因になります。

取っ手を持つ

● 冷蔵庫を運搬するときは 運搬用取っ手を持つ
ほかの部分を持つと、手がすべって、けがの原因になります。

運搬用取っ手を持つ

● 据え付け時や お手入れをした後に 蒸発皿が正しく取り付けられているかを確認する
正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

蒸発皿を確認する

● 蒸発皿をはずしたあとの 冷蔵庫下部に手を入れない
内部に放熱器が収納されており、やけどやけがの原因になります。

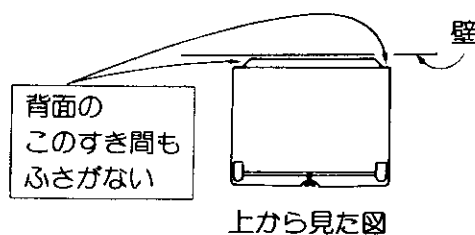
接触禁止

● 傷つきやすい床の上で 冷蔵庫下部のキャスター(車輪)は使用しない
キャスター(車輪)により、床板を傷つける恐れがあります。

禁止

据え付けるとき

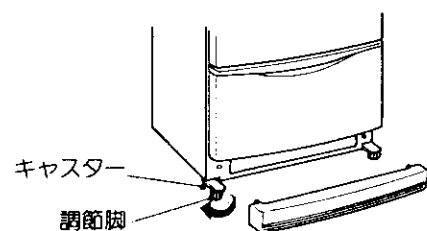
周囲にすき間をあけて

- すき間がないと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。
- 背面は壁にピッタリ付けて据え付けられますが、振動音が出るときや壁材が変色するときは、壁から少し離してください。

上から見た図

⚠警告

- 電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない
  電源プラグが傷付き、過熱・火災の原因になります。

床が丈夫で水平なところ

- 調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させてください。不安定な据え付けは、転倒や騒音・振動の原因になります。
- 冷蔵庫底面の熱により変色する恐れのある、じゅうたん、畳、塩化ビニル製の床材などの場合、または床が弱い場合は、丈夫な木板を敷いてください。

矢印の方向に回すと調節脚が下がります。

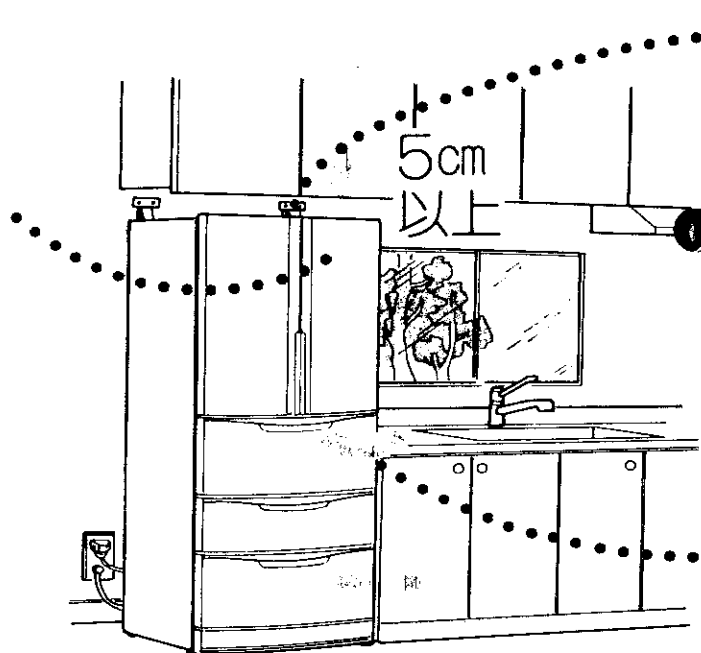
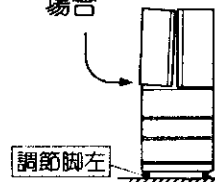
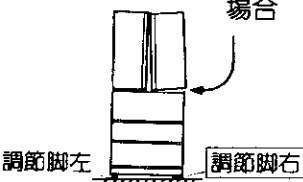
⚠注意

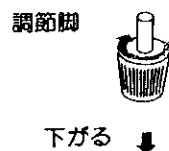
- 床が丈夫で水平なところに据え付ける
  不安定な所に据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れ、けがの原因になります。
- 蒸発皿が正しく取り付けられているかを確認する　正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

熱気・湿気の少ないところ

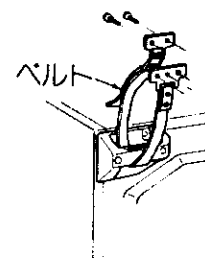
- 直射日光やガスレンジなどの熱の影響を受けると、冷却力が弱まり、電気代のムダになります。

⚠警告

- 湿気の多いところや 水がかかるところに据え付けない　絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。

扉の平行調整は

調節脚左 を下げてください。　調節脚右 を下げてください。

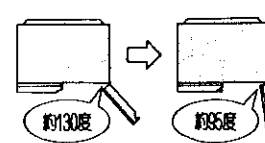
※調節脚の回す量は扉段差1mmにつき1回転を目安に調節してください。
冷蔵庫本体が床になじみ、扉段差が直るまでにある程度日数（1～5日）がかかる場合があります。

万一の地震にそなえて

- 背面の左右に冷蔵庫用転倒防止ベルトを掛け、先端を丈夫な壁や柱に固定してください。

別売品：部品番号 R-826CV-300
標準価格 870円(税別)×2個使用
（平成9年1月現在）

⚠警告

- 地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする
  震動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因になります。

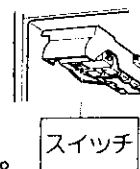
冷蔵室ドアの開き角度調節について

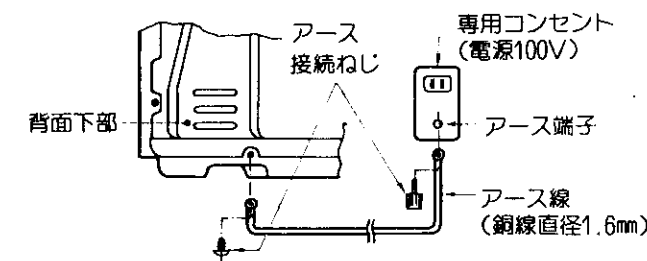
- 開いたドアが家具などに当たって傷がつくおそれがあるときは、ドアの開き角度を小さくすることができます。部品および取り付け作業や費用など、詳しくは販売店にご相談ください。

	部品番号
右　扉	R-S43MVP-300
左　扉	R-S43MVPL-300

移動するときは

調節脚を上げると、簡単に動かせます。
床が傷つきやすい場合は、シートなどを敷いてください。
傾けて移動するときは、給水タンク・製氷皿や蒸発皿の水をこぼさないようにするため、次の操作をしてください。

1. 給水タンクの水、貯氷コーナーの氷を捨てる。
2. 給水タンクをはずし、冷凍室(上)のドアを少し開ける。
3. スイッチを押し、すぐドアを閉める。(水または氷が貯氷コーナーに落ちるため)
4. 約1分待ってドアを開け、貯氷コーナーの水または氷を捨てる。
5. 電源プラグを抜く。
6. 食品を取り出し、蒸発皿の水を捨てる。
   （詳しくは☞27ページ）

スイッチ

アース線の接続について

- 感電防止のため、土間・洗い場の床・地下室など湿気や水気のある場所に据え付ける場合は、必ずアースをしてください。
- コンセントにアース端子がある場合
  アース線（付属していません）を使い、背面下部の〈アース接続ねじ〉に接続してください。

- コンセントにアース端子がない場合
  お買い上げの販売店または電気工事店に依頼し、アース工事（第3種接地工事 有料）をしてください。

次のようなところに接続しないでください。
- 水道管　●ガス管（爆発・引火の危険）
- 電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

⚠警告

- アースを確実に取り付ける
  アースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。

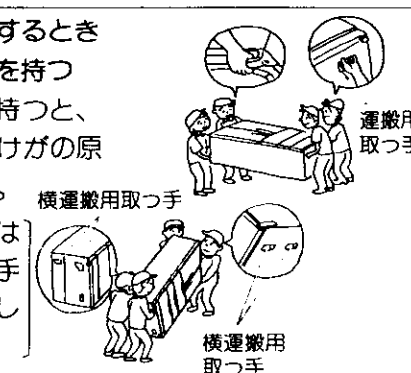
漏電しゃ断器について

水気の多いところ（魚店・豆腐店など常時床面に水気のあるところ）に据え付ける場合は、アースのほかに漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

転居などで運搬するとき

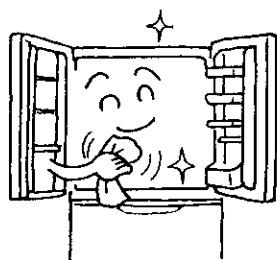
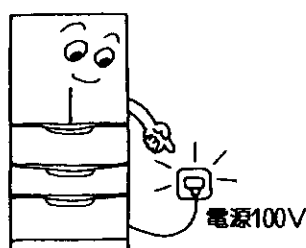
- 横積みしないでください。
  故障の原因になります。
- 50/60Hz(ヘルツ)共用です。

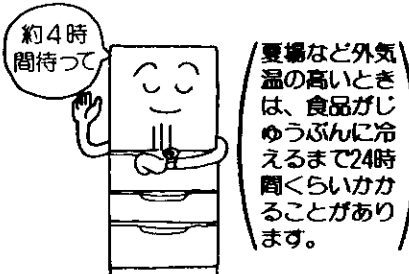
⚠注意

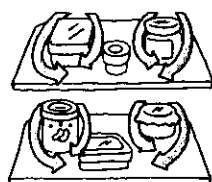
- 冷蔵庫を運搬するとき
  運搬用取っ手を持つ
  ほかの部分を持つと、手がすべってけがの原因になります。
- 狭いところでは横運搬用取っ手を持って運搬してください。

使いはじめ

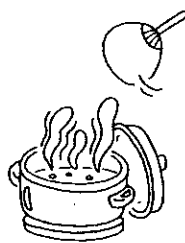
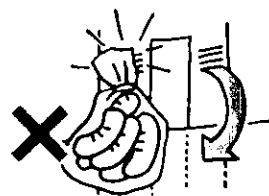
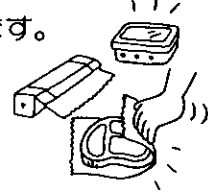
●冷蔵庫は､｢食品の鮮度をよくするもの｣ではなく､あくまでも｢食品が傷むことにある程度のブレーキをかけるもの｣です｡取扱説明書に従って正しく使用し､適切な食品管理を心がけてください｡

はじめに

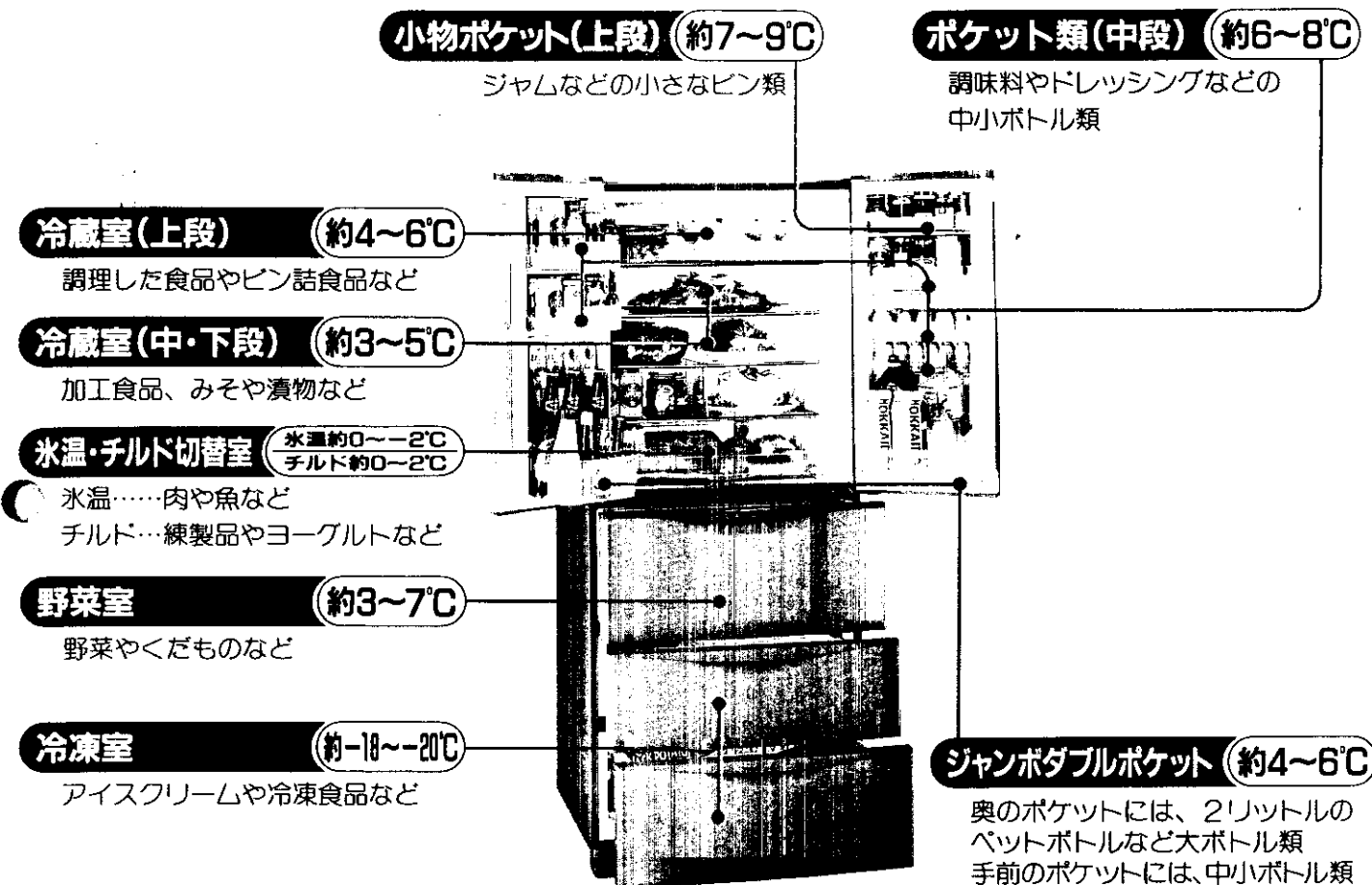
1 庫内を清掃する
しめらせた柔らかい布で

2 専用コンセントに接続する

3 じゅうぶん冷えてから食品を入れる
プラスチックのにおいは庫内が冷えるとなくなります。

（夏場など外気温の高いときは、食品がじゅうぶんに冷えるまで24時間くらいかかることがあります。）

上手な食品の入れかた

すき間をあける
詰め過ぎると、冷気の流れが悪くなります。

食品は清潔に
食品には、意外に多くの汚れが付いています。

冷ましてから
熱いものは、他の食品の温度を上げ、電気代のムダにもなります。

冷気の吹き出し口をふさがない
冷気の流れが悪くなります。

密閉して
ラップや密閉容器を利用すれば、乾燥やにおい移りを防げます。

新たな食品を重ねない
冷えていた食品の温度が上がります。

●自動霜取りについて
（霜取り操作は不要です）
- 冷却器に付いた霜は自動的に溶けます。溶けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
- JIS（日本工業規格）では霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇が、5℃以下と規定されています。

食品の貯蔵場所

●温度は、周囲温度30℃、各室温度調節を「中」にして、食品を入れずにドアを閉め、各棚の上やドアポケット・容器などのほぼ中央で測定した値です。

お願い
- 冷蔵室棚の奥に水気の多い食品（豆腐・野菜など）を入れないでください。温度が低いため、凍ることがあります。
- 冷凍室にビン類を入れないでください。中身が凍って割れることがあります。

庫内の食品温度のはかり方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据え付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。

しかし、庫内の食品は、8割前後が水分であるために比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。

従って、一般の空気温度をはかる温度計では変化の少ない食品温度の測定ができません。

そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す〈冷蔵庫用温度計〉を発売しています。ご購入の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、一般のアルコール温度計で庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約100ccの水を入れた容器を置き、感温部を3時間ほど浸しておくと、食品に近い温度が得られます。

●冷蔵庫用温度計の測定値は、扉開閉頻度、外気温、設置場所、庫内の冷気対流、冷凍機の運転・停止などの影響を受けて変化しますので、冷蔵庫用温度計の取扱説明書をよく読んでお使いください。

温度調節

冷蔵室・冷凍室は通常、『中』の位置でお使いください。
温度を変えたい場合はボタンを押し、お好みの位置に合わせてください。

冷蔵室温度調節ボタン

弱	中	強
"中"より約1~2℃高くなります。	約3~6℃	"中"より約1~2℃低くなります。

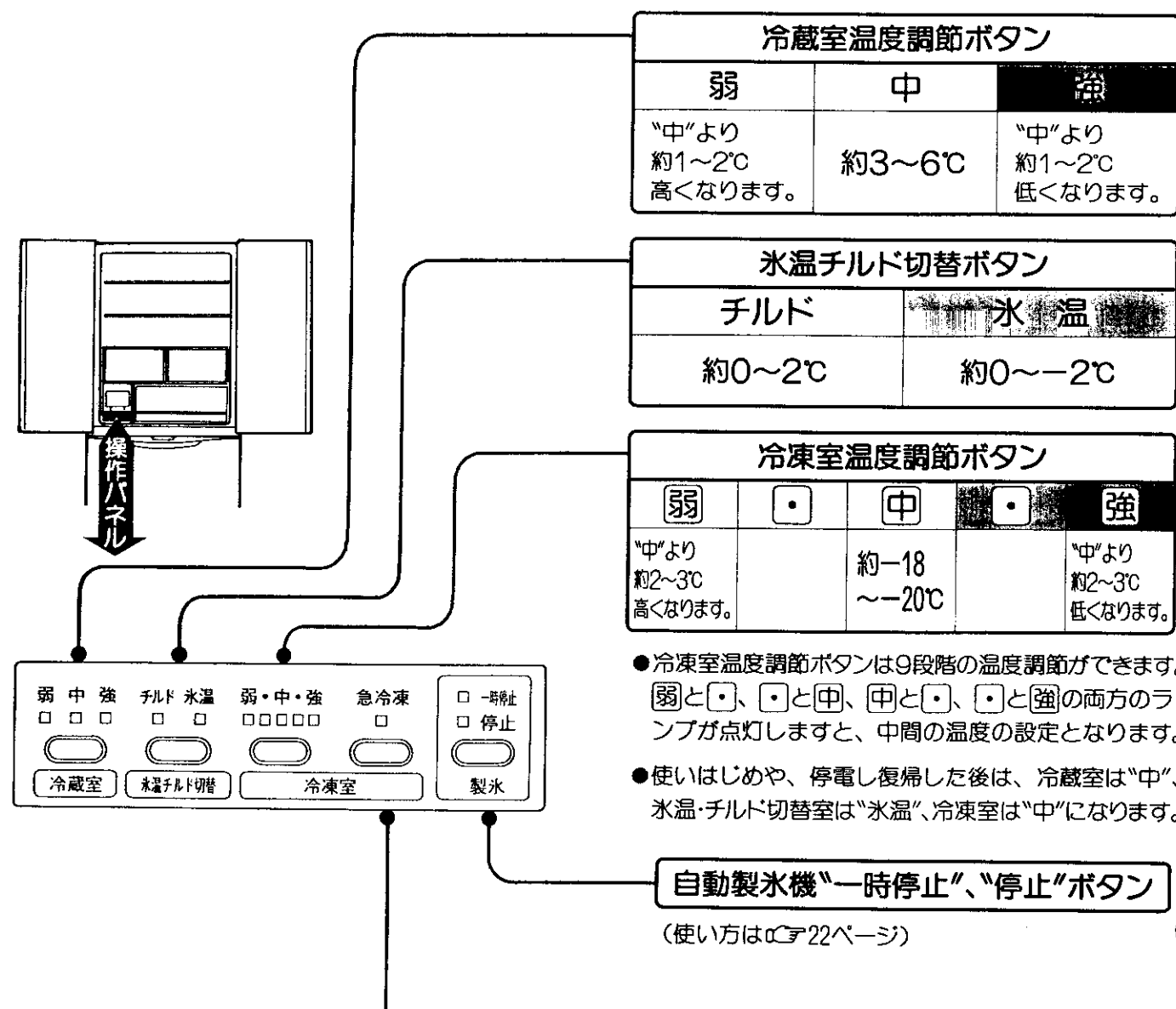
氷温チルド切替ボタン

チルド	氷温
約0~2℃	約0~−2℃

冷凍室温度調節ボタン

弱	・	中	・	強
"中"より約2~3℃高くなります。		約−18~−20℃		"中"より約2~3℃低くなります。

●冷凍室温度調節ボタンは9段階の温度調節ができます。弱と・、・と中、中と・、・と強の両方のランプが点灯しますと、中間の温度の設定となります。
●使いはじめや、停電し復帰した後は、冷蔵室は"中"、氷温・チルド切替室は"氷温"、冷凍室は"中"になります。

自動製氷機"一時停止"、"停止"ボタン
(使い方は☞22ページ)

急冷凍スイッチ

●ホームフリージングのときに使います。
●食品のおいしさ・新鮮さをすばやく冷凍します。

スイッチを押すと急冷凍ランプが点灯し、約2時間、急冷凍運転を行います。終わるとランプが消えます。
途中でやめたいときには、もう一度スイッチを押します。ランプが消え、急冷凍を停止します。

こんなときには

●周囲温度が高い夏場などは、急冷凍の効果が少なくなる場合があります。

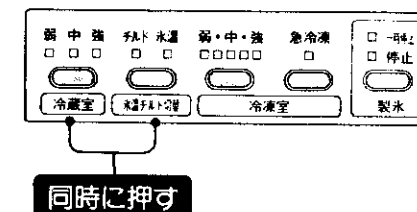
ファジィ　霜取り時間を最適制御することにファジィを使い、省電力を実現しています。

半ドアアラームについて

冷蔵室、冷凍室のいずれかのドアが、1分以上開いていると"ピーピーピー"とアラームが鳴り続けて冷気が逃げるのをお知らせします。
ドアを閉めると止まります。

●半ドアアラーム機能を止めたいとき

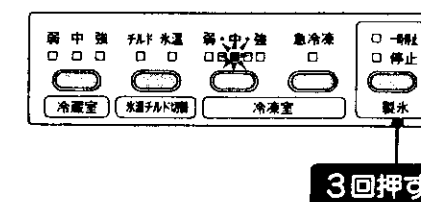
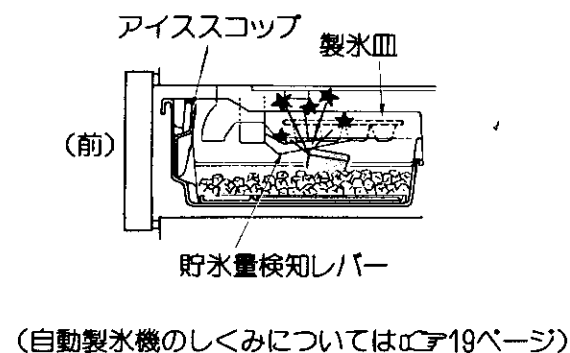
操作パネルの"冷蔵室温度調節ボタン"と"氷温チルド切替ボタン"を同時に、5秒以上押し続けると止まります。この場合、冷蔵室と氷温・チルド切替室の温度設定が変わりますので、各々元の設定に戻してお使いください。

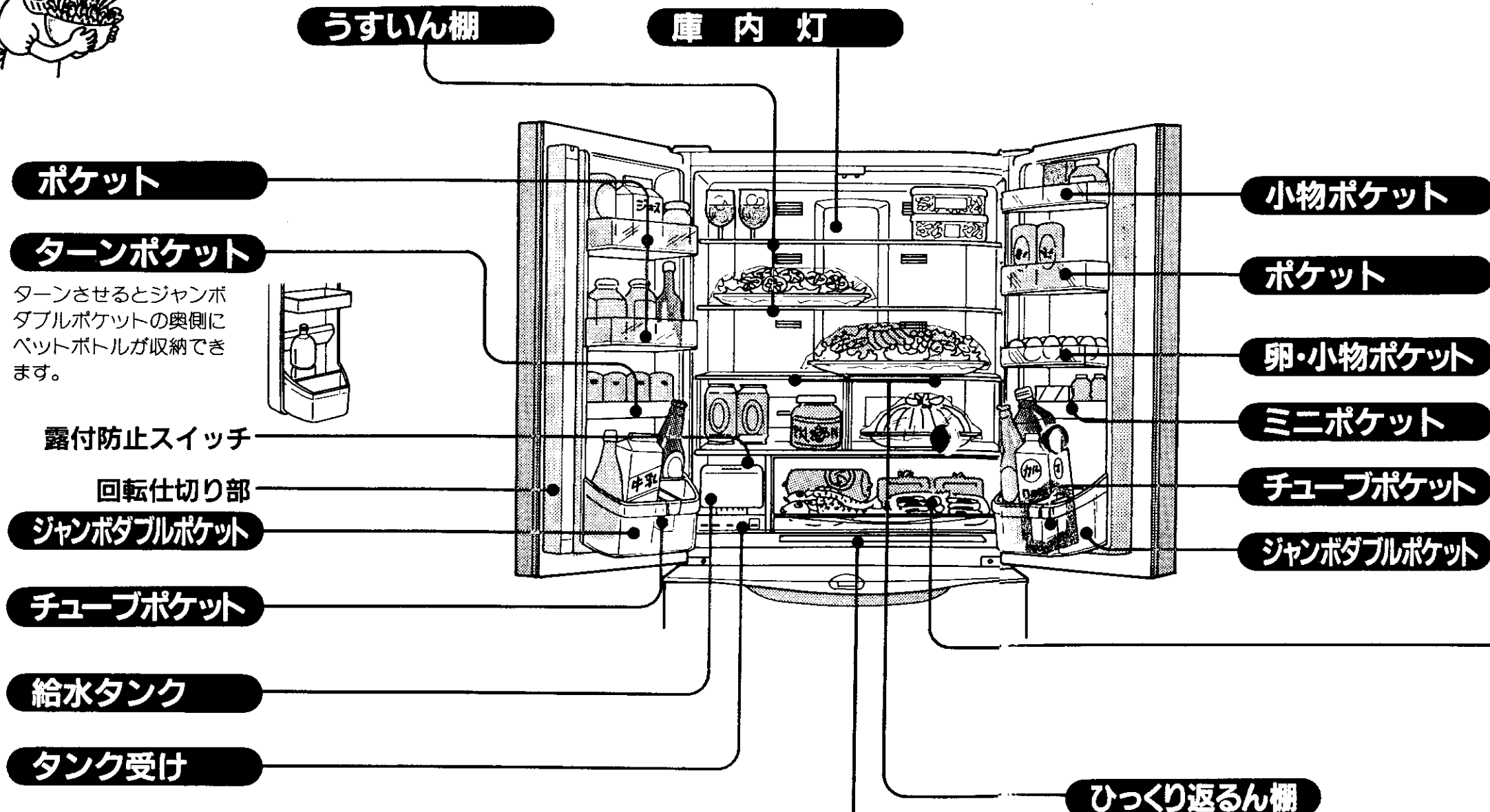
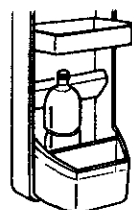
●再び鳴るようにするときは、同じ操作をもう一度行います。
●停電し復帰した後は、半ドアアラームが鳴る状態に戻ります。

操作パネルの冷凍室温度表示ランプが点滅しているとき

自動製氷機の機能に異常があることをお知らせしています。

食品などが貯氷量検知レバーや製氷皿に当たり、製氷を停止することがあります。

(自動製氷機のしくみについては☞19ページ)

●冷凍室上段ケースの貯氷コーナーに、冷凍食品・アイスクリーム・蓄冷剤など氷以外のものが入っていないか確認し、入っている場合には取り除いてください。
●アイススコップが正しい位置にあるか確認し、正しい位置にない場合には戻してください。
●以上のことを確認したあと、製氷ボタンを3回押してください。正常に戻っていれば、復帰動作後、冷凍室温度表示ランプは点滅から点灯に戻ります。
●その後3時間経過して再びランプが点滅したときには、お買い上げの販売店にご連絡ください。

お願い　**冷蔵室、氷温・チルド切替室(チルドに設定の場合)、野菜室の食品が凍結する場合**
●冷蔵室温度調節を"弱"にしてください。
●冷蔵室温度調節が"強"のときは、"中"に戻してください。
●冬など、周囲温度が5℃以下のときは、各温度調節を"弱"にすると、凍りにくくなります。
●野菜室の底面に葉物類を寝かせて入れた場合、まれに凍結することがあります。食品包装用トレイなどを敷いて入れてください。(野菜室は容器の周りから間接的に冷却しており、容器底面の温度が低くなっているためです)

冷蔵室

卵・小物ポケット：卵ケースを裏返しにすると、小物ポケットとして使えます。

ミニポケット：小物類が収納できます。

チューブポケット：市販のわさびチューブなどが３本入れられます。

⚠注意

- ポケットに不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない
  落下して、けがの原因になります。
- ジャンボダブルポケット前列には底まで入りきらないビン類は入れない
  無理に入れると、ドア開閉時落下し、けがをすることがあります。

氷温・チルド切替室 切替え方法は☞12ページ

氷温は、魚介類や肉類の鮮度を長持ちさせる、約－1℃付近の温度帯です。

貯蔵する食品

生もの
●肉類 ●魚類 ●貝類 ●さしみ…など

加工品
●ハム ●ソーセージ…など

市販の氷温食品
●一夜漬 ●みそ漬…など

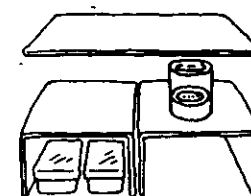
チルドは、豆腐やヨーグルトなどの食品のおいしさや鮮度を保つ、約1℃付近の温度帯です。

貯蔵する食品

市販のチルド食品
●シュウマイ ●ハンバーグ ●フライ類
●生めん…など

その他の食品
●ヨーグルト ●チーズ ●納豆 ●漬物…など

ひっくり返るん棚

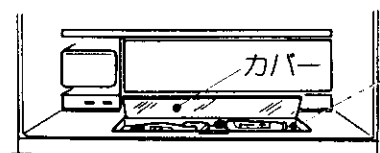
普通の棚として

棚をひっくり返すと
背の高い食品が入ります。

小物ポケット

バター、小物類の食品を整理して入れられます。

お願い

●**露付防止スイッチ**（冷凍室間の扉）
通常は"入"になっています。
給水タンクを取り出して操作してください。

●**回転仕切り部**
露付防止ヒーターが内蔵されており、熱く感じることがありますが、異常ではありません。
また、回転仕切り部は、扉を開くとたたまれた状態になります。扉を閉めるときは、回転仕切り部を起こさず、たたまれた状態のまま閉めてください。回転仕切り部を起こしたまま扉を閉めますと、破損することがあります。

お願い

●食品収納後カバーをきちんと閉めてください。閉まっていないと、ドアの開閉でカバーが破損することがあります。
●カバーを奥側へ無理に倒さないでください。カバーが破損することがあります。

お願い

●ドアを閉めるときは、氷温・チルド切替室のケースを押し込んだ状態で閉めてください。ケースを引き出した状態でドアを閉めると、ケースや食品を破損することがあります。
●氷温・チルド切替室を氷温に設定時、豆腐、こんにゃく、ヨーグルトなど水分の多い食品を氷温・チルド切替室に入れないでください。食品が凍結します。

野菜室

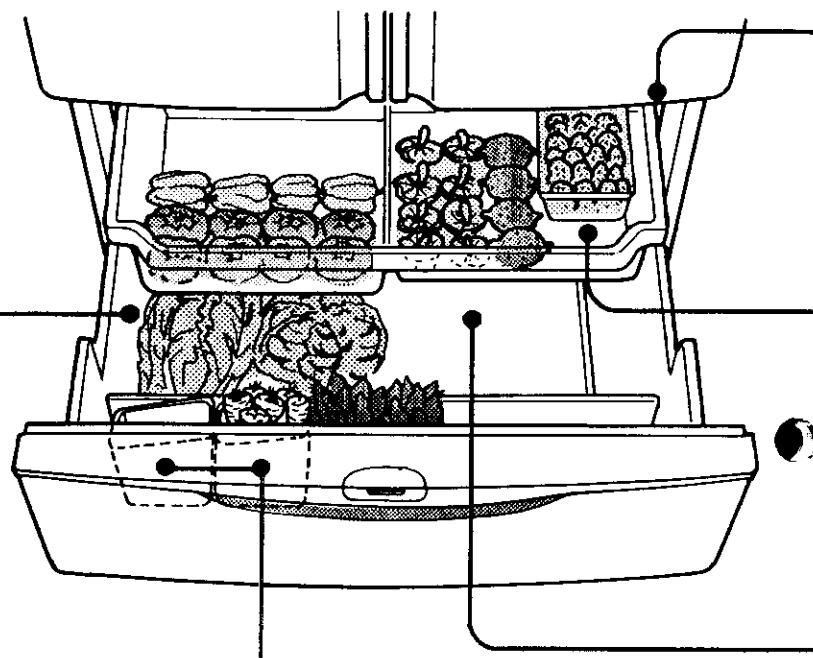
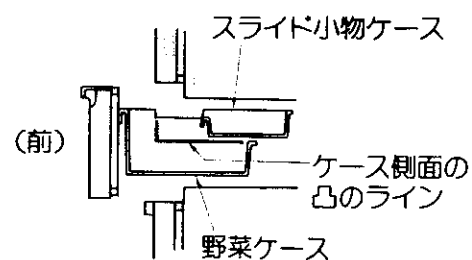
野菜ケース

●野菜ケースに、14kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

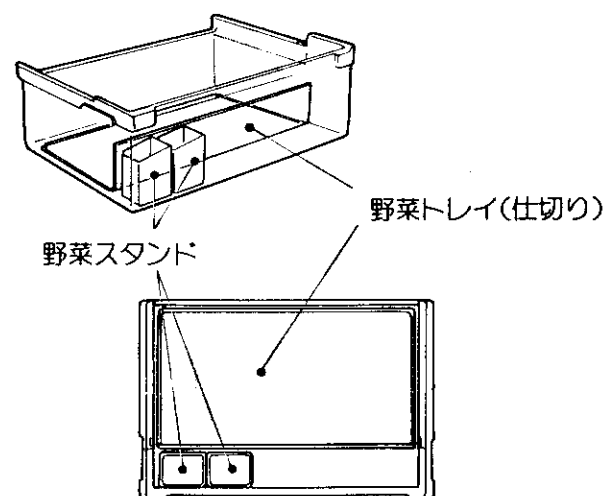
●野菜ケースに食品を入れるときはケース側面の凸のラインより上に食品が出ないようにしてください。食品やスライド小物ケースを破損することがあります。

スライド小物ケース

（前）

ケース側面の凸のライン

野菜ケース

野菜スタンド

野菜を立てて収納するときなどに。

野菜ケースカバー

野菜ケースを覆い、ケース内を高湿に保ちます。

●お手入れの必要はありません。

高湿のしくみ：野菜から蒸発する微量な水分で高湿状態を保ちます。野菜が少ないときや、包装された野菜が多いときは、高湿状態を保てない場合があります。

スライド小物ケース

くだものや小物野菜の貯蔵に。

●スライド小物ケースをはずして使うと、野菜室の湿度が低くなり、また高湿に保てません。

●スライド小物ケースに、6.5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

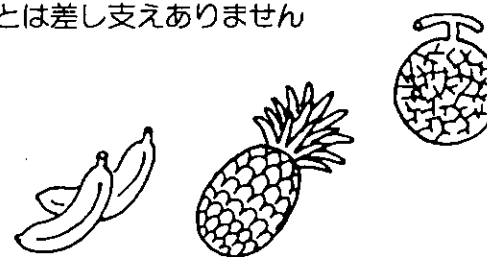
野菜トレイ

汚れたときは、水洗いできます。

⚠注意

●野菜室ドアを引き出した状態でよりかかったり ぶらさがったりしない
冷蔵庫が倒れたり、ドアがはずれたりしてけがをすることがあります。

貯蔵してはいけない食品

バナナ・メロン・パパイヤ・パイナップル・アボガドなどは、熟成が進みにくくなり、変質することもあります。
なお、食べる前に冷蔵庫で冷やすことは差し支えありません

貯蔵しなくてもよい食品

カボチャ・ごぼう・玉ねぎ・いも類・にんにく・根しょうがなど

●野菜から出た水がケースやトレイの底にたまったときは、ふきんなどでふき取ってください。
●野菜の量や種類によって、スライド小物ケースの底面や野菜ケースカバーに結露することがあります。ふきんなどでふき取ってください。
●水洗いした野菜は、よく水気を切ってから入れてください。
●長ねぎ、にら、わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるものは、ラップして保存してください。
●野菜スタンドに入れた野菜が乾燥する場合は、奥の方へ入れてください。比較的乾燥しにくくなります。

ひとくちメモ

●野菜は、切らずに貯蔵したほうが日もちします。

冷凍室

●上段ケースに、11kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

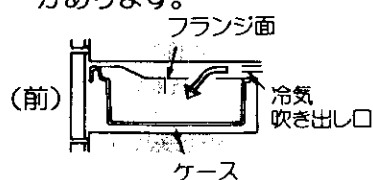
お願い

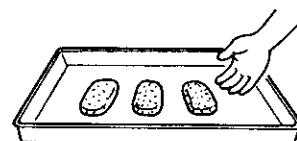
●ケースのフランジ面より上に食品を入れないでください。ケース奥の冷気吹き出し口をふさぎ、冷えが悪くなることがあります。

フランジ面
(前)
冷気吹き出し口
ケース

下段ケース

大きな食品や長期間貯蔵する食品を入れます。

●下段ケースに、11kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

ホームフリージングするときは

食品をアルミトレイの上に密着させる。

●アルミトレイに密着させないと、急冷凍の効果が少なくなります。

アルミトレイ

⚠注意

●冷凍室内の食品や容器（特に金属製のもの）にぬれた手で触れない
凍傷の原因になります。

●冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れ、けがの原因になります。

自動製氷機

■給水タンクに水を入れてセットすると、自動的に製氷します。

しくみ

給水タンク
約1.2リットル

給水用キャップ

タンク受け
給水タンクの水はここを通り製氷皿にそそがれます。
●取りはずしできません。

貯氷量検知レバー
氷が少なくなると検知して、製氷をはじめます。
●取りはずしできません。

浄水フィルター

製氷皿
●取りはずしできません。

貯氷トレイ
防音マット付。

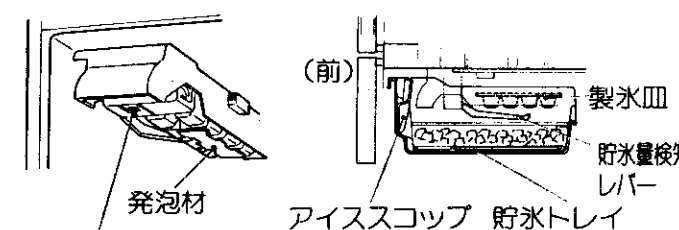
⚠警告

●製氷皿や貯氷量検知レバーなどに手を触れない
製氷皿が回転したときにけがをすることがあります。

お願い

●貯氷コーナーには、冷凍食品・アイスクリーム・蓄冷剤など氷以外のものを入れないでください。食品などを入れると、貯氷量検知レバーや製氷皿に当たり、製氷を停止することがあります。

お願い

●製氷皿裏面の発泡材やコードは、はずさないでください。発泡材は、製氷皿の温度を検知するセンサーを固定しているものです。

スイッチ
冷蔵庫を移動するときなどに使います。
（使い方は☞9ページ）

浄水フィルター

繊維状活性炭で、水道水のカルキなどのにおいを吸着。活性炭内の銀イオンが、水をクリーンに保ちます。フィルターの交換は3～4年が目安です。においが気になる場合は、早めの交換をお勧めします。交換用フィルターは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 洗うときは洗剤などを使用せず、ていねいに水洗いしてください。
- 指や棒でつつかないでください。

別売品：部品番号 RJK-20
標準価格 1,500円(税別)
(平成9年1月現在)

ご使用方法

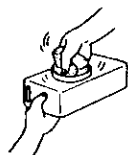
自動製氷機

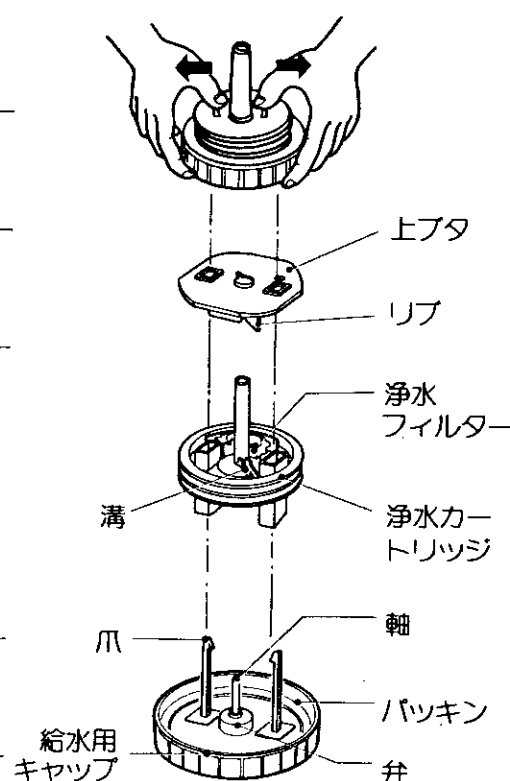
使いはじめと ふだんのお手入れ

■「ぬめり」や「水あか」の発生を防ぐため、給水タンク、給水用キャップは、必ず週１回水洗いをしてください。

各部品を水洗いする

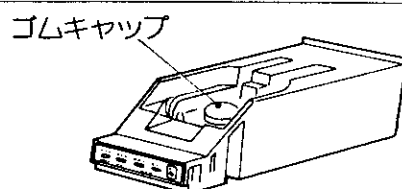
給水タンク

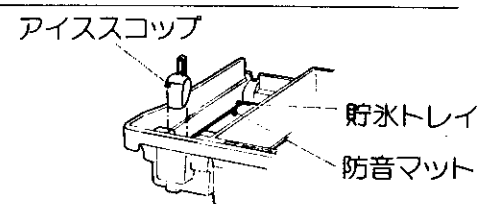
給水用キャップをはずし、柔らかいスポンジで水洗いする。

給水用キャップ

1. 爪を広げると、上ブタと浄水カートリッジがはずれます。
2. 上ブタ・浄水カートリッジ・給水用キャップは柔かいスポンジで水洗いしてください。
3. 浄水フィルターを洗うときは、洗剤など使用せずていねいに水洗いしてください。
4. 組立ては、給水用キャップに浄水カートリッジを取り付け、浄水フィルターを所定の位置にセットします。その後、上ブタのリブを浄水カートリッジの溝に合わせ、上ブタを取付けます。爪が完全にかかって、上ブタがはずれないことを確認してください。
5. 給水キャップの上から軸を指で押して動くことを確認してください。

お願い
- 弁をはずさないでください。
- 軸は曲げないよう注意してください。

タンク受け（取りはずしできません）

かたくしぼったふきんでふいてください。

お願い
- ゴムキャップは、軽くふいてください。

貯氷トレイ・防音マット・アイススコップ

水洗い後、水気をふき取り、所定の位置に戻す。

使いかた

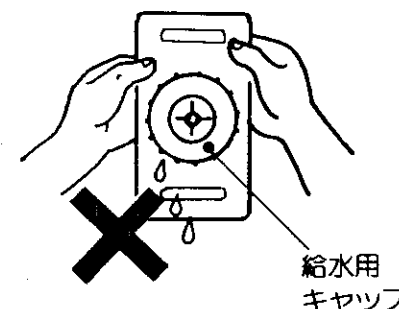
■使いはじめの最初の氷（約30個）は捨ててください。においやホコリが付いていることがあります。使いはじめなど、冷凍室が十分冷えていないときは、最初の氷ができるまでに約6～8時間（夏場は約24時間くらい）かかることがあります。

1 給水タンクに水を入れ、セットする

給水用キャップが確実に閉まっていることを確認して、奥までしっかり押し込んでください。キャップがゆるんでいると、庫内に水があふれることがあります。

お願い
- 水道水をそのままご使用ください。井戸水や浄水器などで塩素分などを取り除いた水を使用する場合は、雑菌が繁殖しやすくなるため飲用に適さなくなることもあります。
- 給水タンクを誤って落下させた場合、タンクから水漏れしていないことを確認してください。

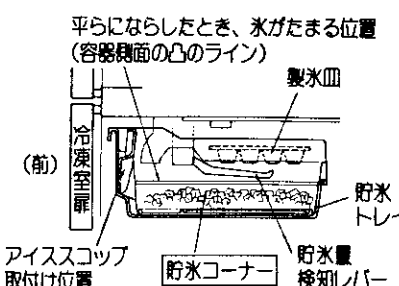
- 給水タンクには水以外入れないでください。タンクの変形や故障の原因になります。（耐熱温度50℃）
- 給水タンクを何回も連続して出し入れすると、水がこぼれることがあります。その場合はふき取ってください。

給水用キャップ

2 自動的に製氷

貯氷コーナーに氷がたまります。（貯氷コーナーの氷が少ないと、氷の落下音が大きめになります）製氷皿への給水時、および離氷のための製氷皿の回転時には、モーター及び電磁弁の運転音がします。

3 氷を取り出す

- アイススコップは、使用後、所定の位置に戻す。

お願い
- ドアを強く開閉しないでください。氷が奥に落下し、ドアが完全に閉らなくなります。
- 部分的に氷の山ができていると、氷が奥側に落下したり、ドアの開閉ができなくなることがありますので、氷は平らにならしてください。（構造上、氷は貯氷コーナーいっぱいにたまりません）
- アイススコップは所定の位置に置いてください。
- 貯氷コーナーには、冷凍食品・アイスクリーム・蓄冷剤など氷以外のものを入れないでください。食品などを入れると、貯氷量検知レバーや製氷皿に当たり、製氷を停止することがあります。

4 給水タンクの水は早めに入れ替える（週1回程度）

5 必ず週に１回の水洗いを

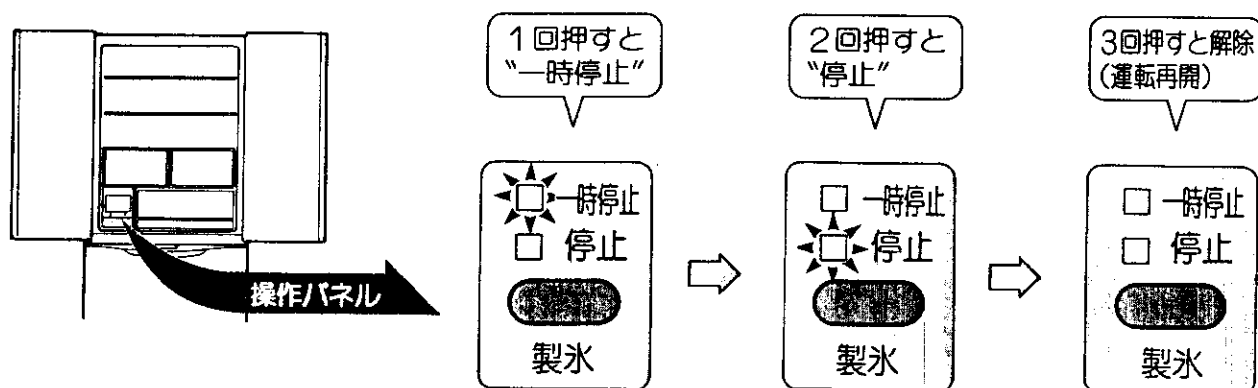
「ぬめり」や「水あか」の発生を防ぐために、給水タンク、給水用キャップを水洗いする。☞20ページ

お願い
- 周囲温度が5℃以下のときなどで、給水タンクの水が凍ると、製氷を停止します。その場合は、冷蔵室温度調節を“弱”にし、凍ったところを溶かしてください。

ご使用方法

自動製氷機

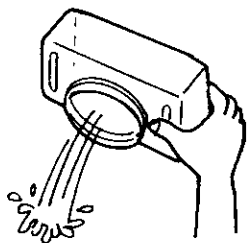
一時停止・停止のしかた

■通常は表示ランプが消えて「製氷運転中」になっています。
■貯氷コーナーに氷が一定量たまると、自動的に止まりますが、夜間など一時的に休んだり、長期間止めておくこともできます。

"一時停止"は、夜間氷の落下音が気になるときに

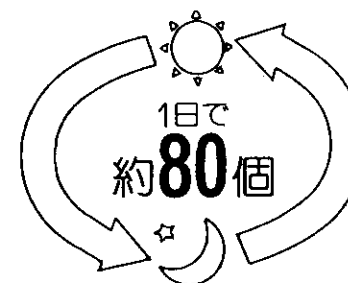
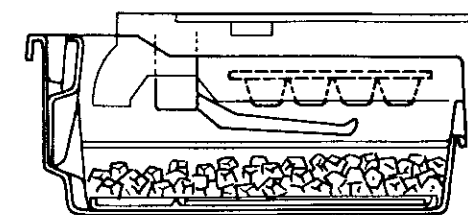
●ボタンを押してから、約8時間製氷を休止します。
●一度ボタンを押すと、解除するまで毎日同じ時間に製氷を休止します。
●電源プラグを抜いたり、停電になると"一時停止"は解除されます。あらためてセットしてください。

"停止"は、冬など長期間氷を作る必要がないときに

"停止"したあと、以下の手順で清掃します。

1 給水タンクの水を捨てる。

2 給水タンク・給水用キャップ・防音マット・アイススコップの各部品を水洗いし、乾燥させてから取り付ける。

●"停止"したあとも、製氷皿に残っている1回分の氷が離氷されます。
●電源プラグを抜いたり、停電になると"停止"は解除されます。あらためてセットしてください。
●再び自動製氷機をお使いになるときは、各部品を清掃します。
最初の氷(約30個)は、においやホコリがついていることがありますので捨ててください。

製氷能力

貯氷量

貯氷コーナーには　約100個

●製氷能力は、周囲温度30℃、各温度調節を"中"にして扉開閉をしないときのものです。周囲温度が低いとき、扉の開閉回数が多いとき、多量の食品を一度に入れたときなどは、製氷量が少なくなります。

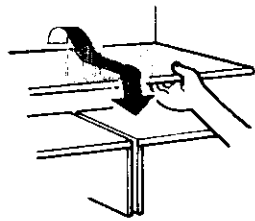
こんなときには

製氷しない	●給水タンクが正しく入っていますか? ●給水タンクに水が入っていますか? ●"一時停止"または"停止"ボタンにより製氷を停止していませんか? ●使いはじめなど、冷凍室が十分冷えていないときは約6〜8時間(夏場は約24時間くらい)かかることがあります。 ●ドアが開いたままになっていませんか? ●貯氷コーナー内に、食品など氷以外のものを入れていませんか?
製氷量が少ない	●ドアをひんぱんに開けていませんか? ●たくさんの食品を一度に入れませんでしたか? ●"一時停止"または"停止"にしていませんか?
氷がにおう	●給水タンクの水は古くありませんか? ●給水タンクや給水用キャップは汚れていませんか? ●においの強い食品を、ラップしないで入れていませんか?
氷が溶けたり、小さくなっている	●ドアをひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか? ●電源プラグが抜けていたり、停電になったことがありませんか? ●長時間、貯氷したままにしていませんか? 氷が昇華して丸くなったり、くっつくことがあります。
氷がつながっている	●貯氷コーナーに氷がいっぱいになってくると、つながることがあります。

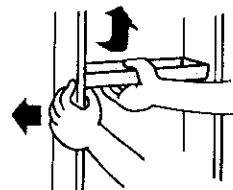
部品のはずしかた

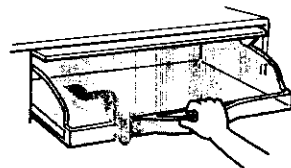
うすいん棚

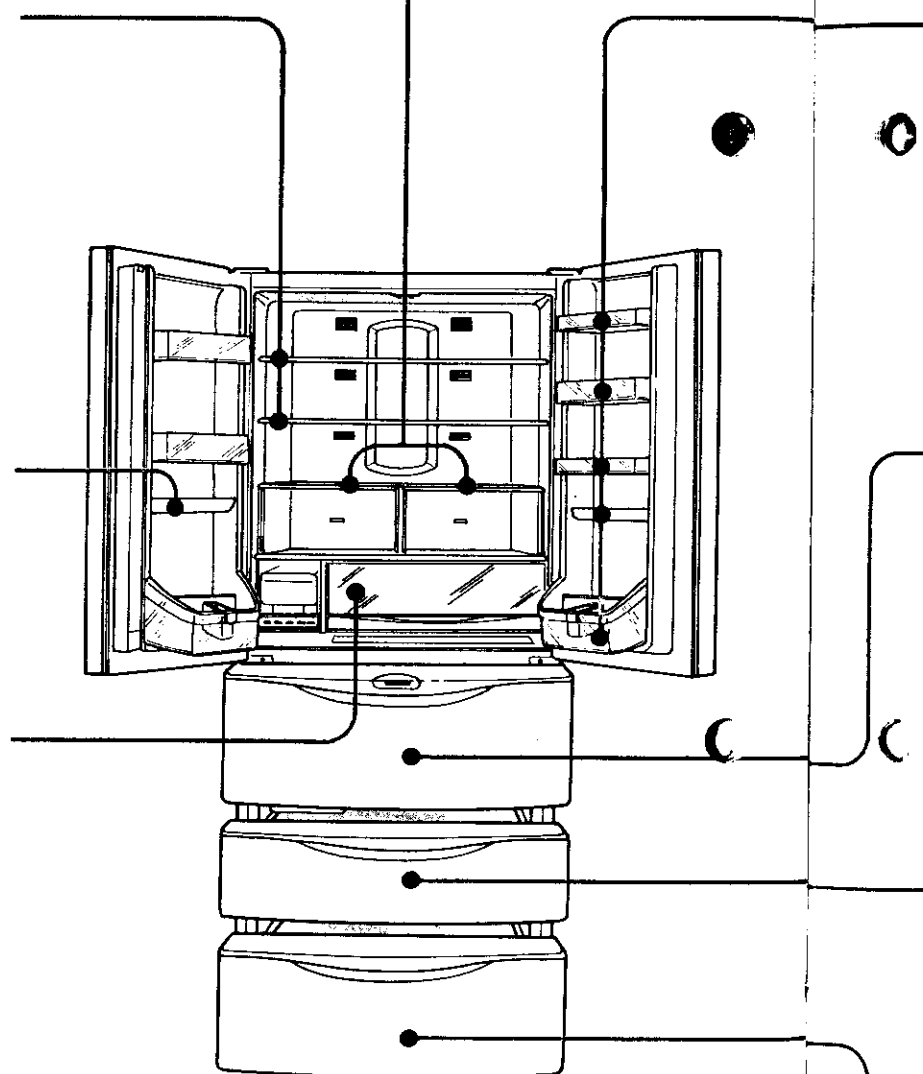
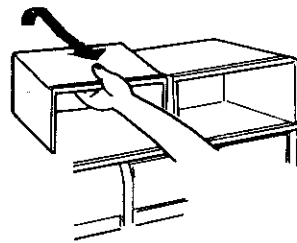
奥を持ち上げ、手前に引きます。
取付けるときは、奥面に当たるまで押し込んでください。

ひっくり返るん棚

奥を持ち上げ、手前に引きます。

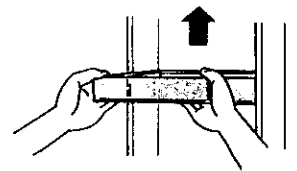
ターンポケット

ポケットを右に押しながら上げます。

氷温・チルドケース

図のように引き出します。

カバー

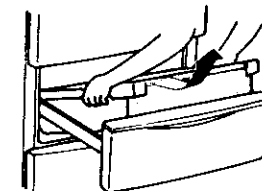
ケースをはずした後、カバー右側の軸を溝に沿って下げます。

※取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行います。

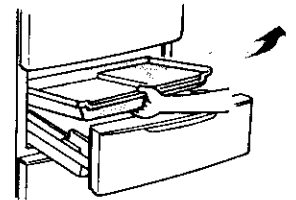
小物ポケット、ポケット、卵・小物ポケット ミニポケット、ジャンボダブルポケット

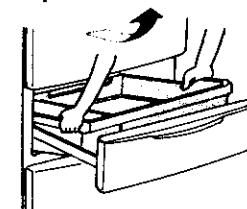
押し上げます。

野菜ケース

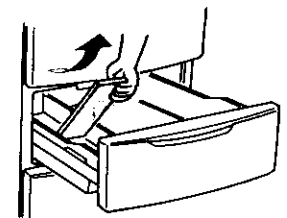
1 ドアを引き出します。

2 少し持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、ドアを傾けます。

3 スライド小物ケースをはずしたあと、図のように持ち上げます。

スライド小物ケース

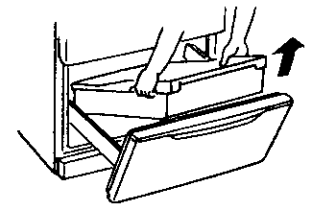
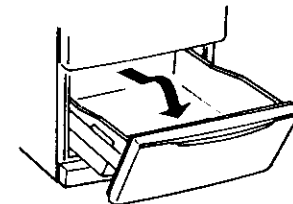
図のように引き出します。

上段ケース

矢印の方向にはずします。

貯氷トレイ

持ち上げます。

下段ケース

1 ドアを引き出します。

2 少し持ち上げ、さらに引き出し、ドアを床に着けます。

3 図のように持ち上げます。

お手入れ

お手入れのしかた

■月に１回は、お手入れを。

お手入れの方法

1 電源プラグを必ず抜きます。

2 布にぬるま湯か中性洗剤を含ませてふきます。

3 中性洗剤でふいた後は、水ぶきします。

4 お手入れ後、電源コードにきれつやすり傷がないことを確認します。

5 蒸発皿が正しく取り付けられていることを確認します。

6 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

⚠警告

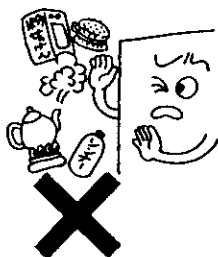
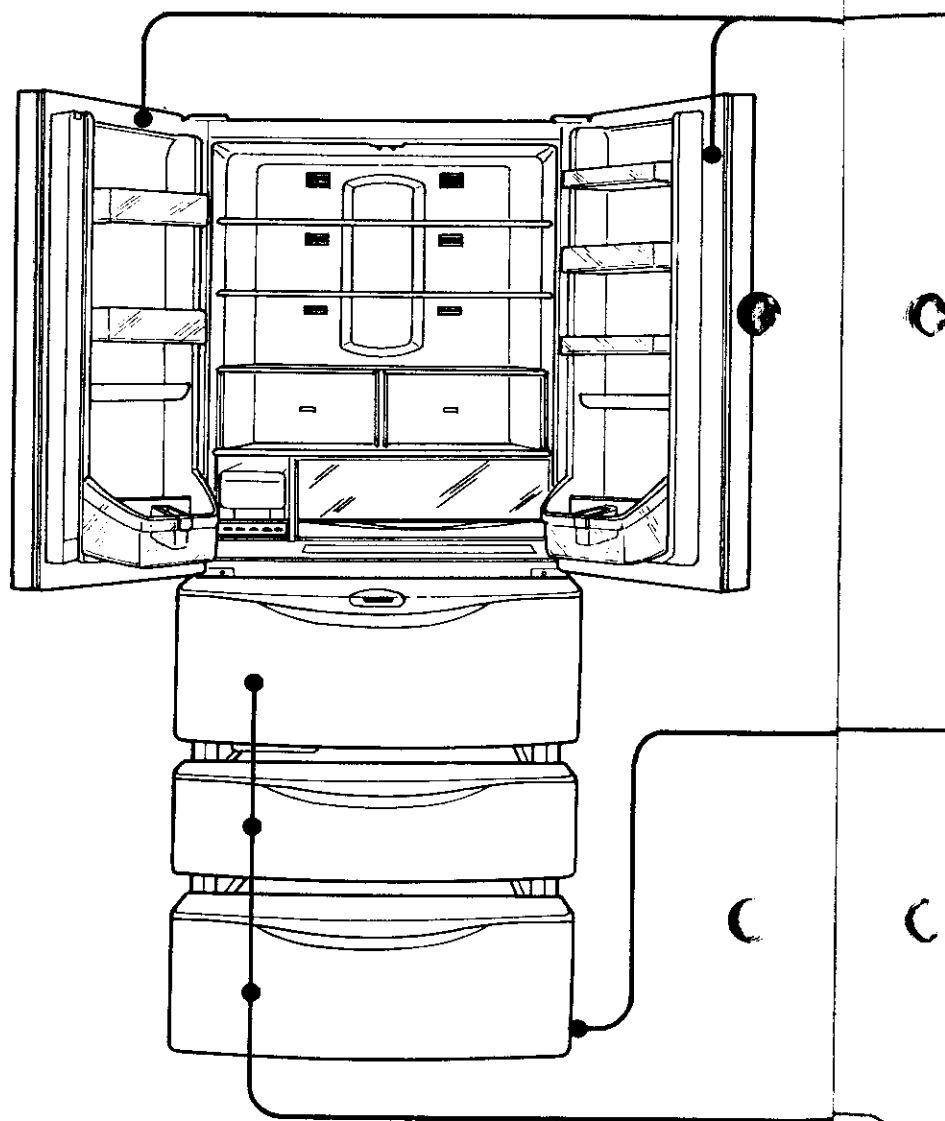
- お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く　また　ぬれた手で抜き差ししない
  感電することがあります。
- 電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は　よくふき取る
  ほこりで電気がショートしやすくなり、火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
  感電・ショート・発火の原因になります。
- 水をかけない
  電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

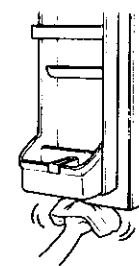
⚠注意

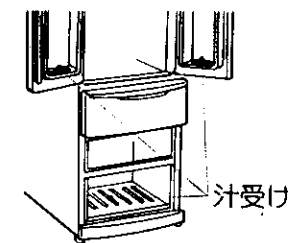
- 冷蔵庫の底面に手を入れない
  冷蔵庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。

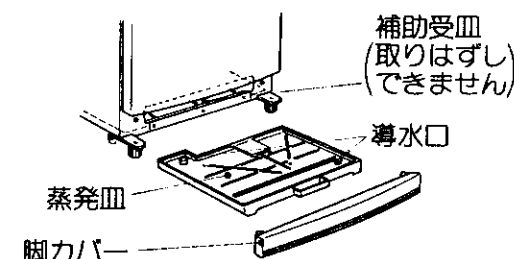
●もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

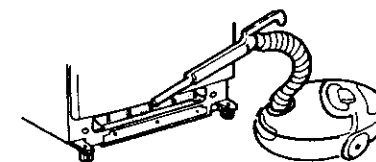
お手入れのポイント

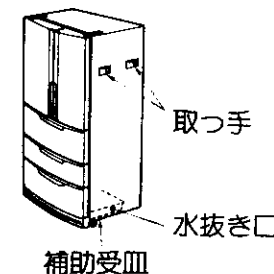
お願い
- 食用油が付いた場合はふき取ってください。プラスチックが割れることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、化学ぞうきんの注意書に従ってください。
- 次のものは使用しないでください。塗装面や部品を傷めます。
  みがき粉・粉せっけん・石油・熱湯・たわし・酸・アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・アルコール・ワックス・ベンジン・シンナーなど
  特に、アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤は、プラスチックの表面を黄変させることもあります。

ドアパッキング

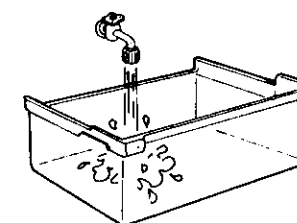
汚れやすいところです。
下側もよくふきます。

汁受け

汚れや汁がたまったら、ふき取ります。

蒸発皿

この冷蔵庫の蒸発皿は右図のようになっております。夏場の高湿時などに扉開閉頻度が非常に多い場合には、除霜水が蒸発皿の導水口より補助受皿に流れて溜まる場合があります。蒸発皿、補助受皿内の除霜水は自動的に蒸発します。
蒸発皿は、はずして水洗いします。脚カバーは、両端を持って手前に強く引くとはずれます。

⚠注意

- はずしたあとの　冷蔵庫下部に手を入れない
  内部に放熱器が収納されており、やけどやけがの原因になります。
- お手入れの後は　蒸発皿を正しく取り付ける
  正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

●蒸発皿をはずしたあと、図に示すところの綿ぼこりを掃除機の隙間用ノズルで吸い取ります。

お願い
- お手入れなどで蒸発皿を引き出すときは、静かに行なってください。蒸発皿に多量の除霜水がある場合は途中まで引き出し、雑巾などで除霜水を吸い取ってから蒸発皿を取り出してください。
- 引越しなどで冷蔵庫を運搬するときに、蒸発皿に多量の除霜水がある場合には、下記の要領で行なってください。なお、蒸発皿の水が少ない場合には必要ありません。
  (1) 蒸発皿をはずします。
  (2) 冷蔵庫の右側面下側の水抜き口のある床面に雑巾を置いてください。
  (3) 取っ手を持って冷蔵庫本体を床面より30度位まで手前に傾けてください。
  (水抜き口より水がでる場合があります。)
  (4) 水抜き口より水がでなくなるのを確認してから運搬してください。
  (水漏れ防止のため)

ケース類

はずして、水洗いします。

故障かな?と思ったら

次のことをお調べください。

全く冷えないとき

- 電源プラグが抜けていませんか?
- ヒューズやブレーカーが切れていませんか?
- 停電ではありませんか?

よく冷えないとき

- 温度調節を"弱"にしていませんか?
- 直射日光が当たったり、近くにガスレンジなどがありませんか?
- 熱いものを入れたり、ドアをひんぱんに開けていませんか?
- 食品を詰めすぎていませんか?
- 周囲の風通しはよいですか?
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか?
- 据え付け後、じゅうぶんに時間がたっていますか?
 (夏場などは冷えるまでに24時間位かかることがあります)
- 夏場の特に暑い時期ではありませんか?
 (特に外気温が高いときには、冷却力が低下し、アイスクリームが柔らかくなったり、ドアポケットの温度が高くなったりすることがあります)

冷凍室以外で食品が凍結するとき

- 温度調節を"強"にしていませんか?
- 周囲の温度が5℃以下になっていませんか?
- 水分の多い食品を、冷蔵室棚の奥、氷温・チルド切替室の奥に入れていませんか?

音がうるさいとき

- 床がしっかりしていますか?
- 据え付けが悪く、がたついていませんか?
- 背面が壁などに当たっていませんか?
- 脚カバーや蒸発皿が、はずれていませんか?
- 冷蔵庫の周囲に、おぼんなどが落ちて音を出していませんか?

庫内のにおいが気になるとき

- においの強い食品を、ラップしないで入れていませんか?

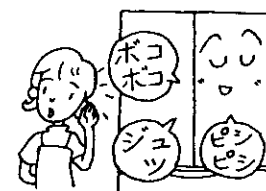
床面や庫内に水がたまるとき

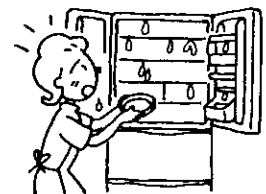
- 蒸発皿が正しく取り付けられていますか?
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか?
- 冷水ボトルなどから、水漏れしていませんか?

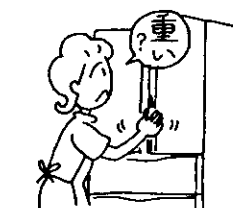
■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
アフターサービスについては31ページをご覧ください。

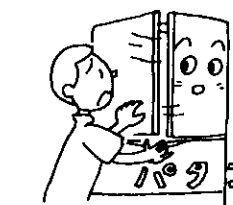
これは故障ではありません

水の流れるような音などがする

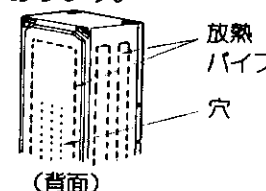
- これは冷凍機の中の冷媒や霜取りヒーターから発生する音で、停止中も出ることがあります。

外側に露が付く 庫内に霜、氷、露が付く

- 周囲の湿度が高いとき、外側やドアパッキング、扉に露が付くことがあります。また、ドアの開閉回数が多いとき、水分の多い食品を入れたときに、庫内(特に野菜ケース内、野菜ケースカバー下側)に露など付くことがあります。
 乾いた布でふき取ってください。
- 給水タンク奥の露付防止スイッチが"入"になっているかを確認してください。

ドアを閉めた直後、すぐにドアを開けようとすると、ドアが重く感じる

- 庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。

ドアを閉めたとき、他のドアが一瞬開く

- ドアを閉める際の、中の風圧を逃がすためです。

冷蔵庫の壁面が熱く感じる

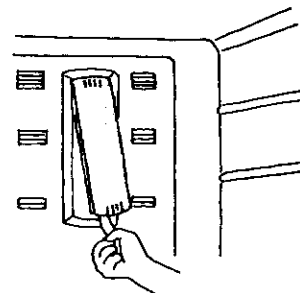
- 露付防止パイプや放熱パイプを内蔵しているためで、食品の貯蔵には影響ありません。
 特に夏場は、熱く感じることがあります。

※背面の穴は、冷蔵庫製作時に必要なものです。性能には影響ありません。

こんなときには…

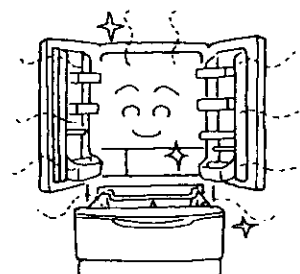
停電したときは

- ドアの開閉を、できるだけ少なくしてください。
- 新しい食品の貯蔵は、庫内の温度を高くするので、避けてください。

庫内灯を交換するときは

- 庫内灯カバーは、庫内の棚を取りはずしてから図のようにはずしてください。
- 庫内灯は、形名をご指定のうえ、販売店にご相談ください。

- 庫内灯を交換するとき 交換する前に電源プラグをコンセントから抜く 感電することがあります。

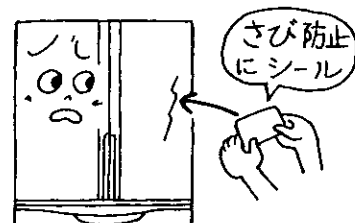
長時間使わないときは

- カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2～3日間ドアを開けて乾燥させてください。

塗装面に傷がついたときは

放っておくと、さびが発生しますので、早めに処置してください。

《簡単な処置方法》

- 小さな傷は、シールをはる。
- 大きな傷は、防水性のある壁紙をはる。

(さびは、紙やすりで落としてから)

移動や運搬するときは

- 蒸発皿などの水をこぼさないようにするため、正しい操作をしてください。
(詳しくは☞9、27ページ)

保証とアフターサービス

(必ずお読みください)

保証について

■この商品は保証書付きです。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

■保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について

■冷蔵庫の補修用性能部品(特定フロンを含む)の最低保有期間は、製造打切後9年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスを依頼されるときは、次のことをお知らせください。

形　名…R-S45MVP1
故障状態…できるだけ詳しく
道　順…付近の目印も

※形名は冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルあるいは保証書をご覧ください。

アフターサービスでお困りの場合は

お買い上げの販売店か別紙(黄色用紙、「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での、日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

仕様/消費電力量について/冷凍室の性能

仕様

形名	R-S45MVP1	
種類	冷凍冷蔵庫	
有効内容積	450L(冷蔵室251L、野菜室87L、冷凍室112L)	
外形寸法	幅740mm×奥行680mm×高さ1770mm	
定格電圧	100V	
定格周波数	50/60Hz共用	
電動機の定格消費電力	50Hz	154W
	60Hz	162W
電熱装置の定格消費電力	50Hz	205W(霜取り時)
	60Hz	205W(霜取り時)
消費電力量	冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。	
質量	96kg	

部品

- 冷蔵室棚……………………5
  - うち：うすいん棚…………2
  - ひっくり返るん棚…2
  - 固定棚………………1
- 卵ケース……………………1
- 氷温・チルドケース…………1
- チューブポケット……………2
- 給水タンク…………………1
- アイススコップ………………1
- 貯氷トレイ…………………1
- アルミトレイ…………………2
- スライド小物ケース…………1
- 野菜トレイ(仕切り)…………1
- 野菜スタンド…………………2
- 脚カバー……………………1
- 蒸発皿………………………1

- 霜取りは1日1～2回程度、1回の霜取りの時間は20～30分程度です。
- 消費電力量は日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で測定した値で、年平均1ヵ月当たりの消費電力量を示します。

冷蔵庫の消費電力量について

■ 冷蔵庫の消費電力量(年平均1ヵ月当りの消費電力量)は、従来JIS A法により測定し表示していましたが、'93のJIS C 9607の改正によりISO(国際標準化機構)規格に準じた試験方法(JIS B法)により、表示しています。なお、A法に比べB法は、約30～40%(業界調べ)増加します。

■ 消費電力量の試験条件

	周囲温度と湿度	温度調節装置による庫内の設定温度	扉開閉	消費電力量算出方法(kWh/月)
A法	30及び15℃ 75±5%	冷蔵室 3±0.5℃ 冷凍室−18±0.5℃	冷蔵室50回/日 冷凍室15回/日	$\frac{W_{30}\times100日+W_{15}\times265日}{12}=W_{MY}$(kWh/月)
B法	25℃ 45～85%	冷蔵室 5℃以下 冷凍室−18℃以下	扉開閉なし	$\frac{W_{25}\times365日}{12}=W_{MY}$(kWh/月)
備考	★なお消費電力量は、冷蔵庫の据付場所、周囲の温度や湿度、扉の開閉数、食品の貯蔵量などにより変化します。			W_{30}、W_{15}、W_{25}：各温度における1日当りの消費電力量 W_{MY}：年平均1ヵ月当りの消費電力量(kWh/月)

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊・・・・ (フォースター)です。

冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

《JISの試験方法》

- 冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節して、試験を行います。
- 冷蔵庫の据え付け場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
- 冷凍室有効内容積100L当たり4.5kg以上の食品を24時間以内で−18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

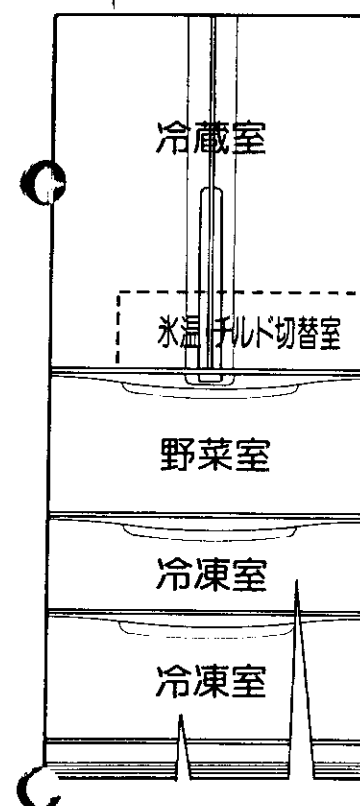
記号	＊・・・・ フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	−18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

《市販冷凍食品の貯蔵期間》

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

活用ガイド

食品貯蔵期間の目安

貯蔵する前の食品の鮮度や、冷蔵庫の使用状態、フリージングの方法などによっても、貯蔵期間が異なります。できるだけ早く使い切るようにしましょう。

●指定席を決めて、使い忘れのないように。

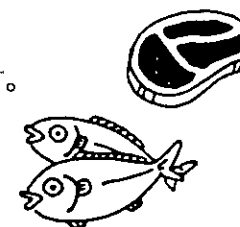
2~3週間

3日

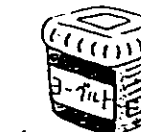
1ヵ月

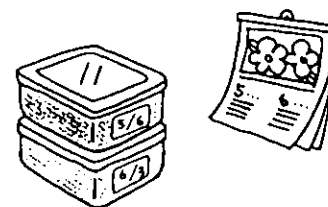
2週間

氷温

●冷蔵室より日持ちします。肉や魚は、3日を目安に。

チルド

●かまぼこなどの加工品は、1週間を目安に。

●ヨーグルトは4日前後を目安に。

●豆腐など水気の多い食品は早めに！

●ホームフリージングした食品は、1ヵ月を目安に使います。

●乾物、のり、お茶などは、2～3ヵ月。

●野菜は、1週間を目安に。

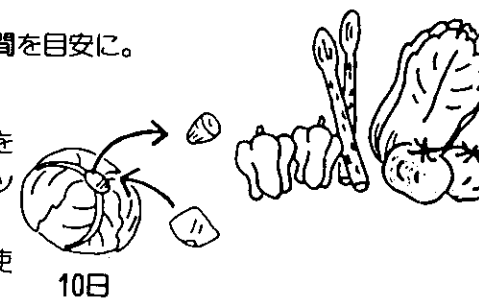
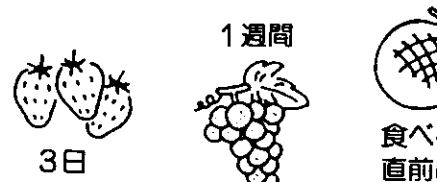
●キャベツは芯をくりぬいて、カット綿をあてて、外側の葉から使います。

10日

●くだものは

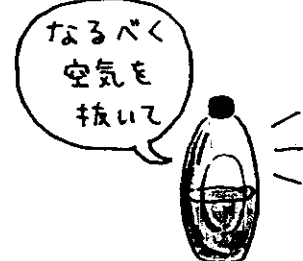
3日

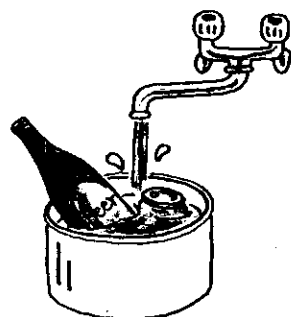
1週間

食べる直前に

上手な活用のしかた

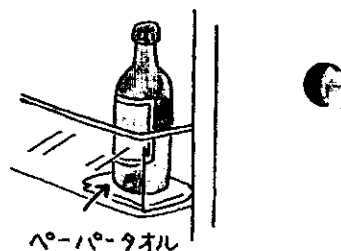
おいしく、ムダなく食べるために **冷蔵室**

なるべく空気にふれさせない

マヨネーズなどは容器に空気が入っていると酸化し、風味が落ちてしまいます。バターなども、きちんと包んで！

ビールは一度水で冷やしてから

外気温で温かくなっているビールや清涼飲料は、そのまま冷蔵すると、冷えるまでかなり時間がかかります。

掃除を簡単に

ドアポケットは、特にドレッシングなどの液だれで汚れやすいところです。ビンの下にペーパータオルなどを敷いておくと、お掃除時期の目安にもなります。

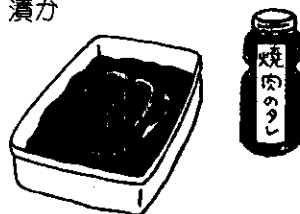
新鮮な肉や魚を味わうために **氷温室**　　**チルド室** おいしさそのまま保存

尾頭付きの魚は

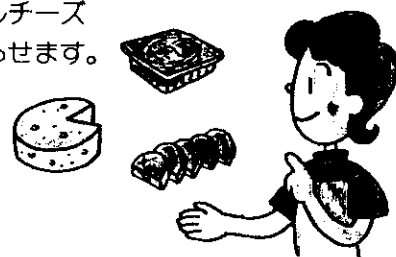
焼き魚、煮魚に使う魚を2～3日貯蔵する場合は、エラとはらわたを除いておきます。刺身はサクで、肉はブロックで貯蔵すると、鮮度が長持ちします。

一時保存でおいしさキープ

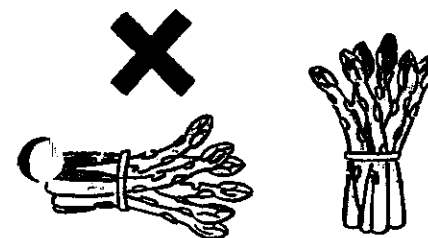
できたてのおいしさをそのままキープしますから、作りおきや一時保存で、食事のしたくも効率的に。

切り身魚やスライス肉は

2～3日後に使うものは、下味をつけてから。漬かりすぎも防げます。

熟成をおさえる

熟成の進みやすいヨーグルトやナチュラルチーズなどの熟成を遅らせます。

みずみずしさを味うために **野菜室**

生えていたときと同じ方向に

生育時と同じ向きで貯蔵すると、長持ちします。野菜スタンドや空ケースなどを利用して。

しいたけは逆さに

ヒダのある方を上に向けて貯蔵します。

大根の葉っぱは切って

葉をつけたままですと、根の栄養分が葉の方へ吸収されます。使うときは、先の方から。

ホームフリージングのコツ **冷凍室**

食品は小分けして

おいしさを保つコツは、速く凍らせること。食品はなるべく薄く小分けして。フリージングの前に、下ごしらえをしておくと、使うときに便利です。

再冷凍は避ける

一度解凍したものを再冷凍すると味が落ちます。衛生的にも好ましくありません。

速く凍らせるために

ドアの開閉はできるだけ少なく。また、食品は冷気がよく当たるように、重ねないで置きます。